



Neural Pocket

2022年12月期 第3四半期 決算説明資料

ニューラルポケット株式会社
2022年11月11日

2022年12月期 第3四半期ハイライト

売上+141%成長

Q1-Q3累計売上高昨年対比

四半期黒字化実現

EBITDA、当期純利益

海外進出

タイ進出で東南アジアの
スマートシティ事業始動

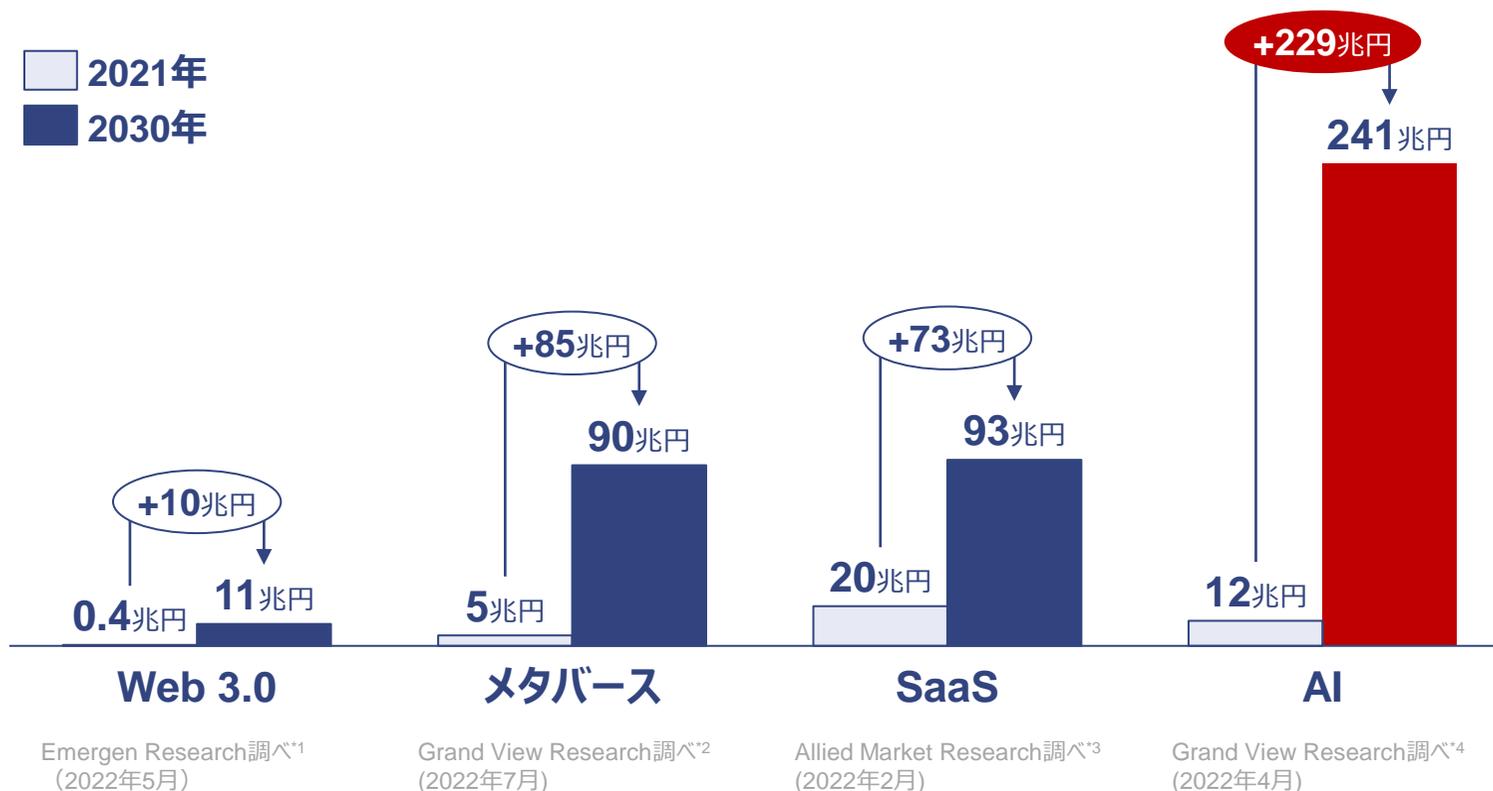
M&Aシナジー加速

2022年2月取得後
ニューラルマーケティング社 継続拡大

- **AI業界トレンドと当社の強み**
- 第3四半期 決算ハイライト
- サービスの進捗状況

AI業界はその他の成長領域と比較しても、圧倒的な市場規模への成長が予想される

グローバル市場規模の比較



^{*1} Emergen Research, Web3.0 Market Size, Share, Trends (2022年5月発行) ^{*2} Grand View Research, Metaverse Market Size, Share & Trends Analysis Report (2022年7月発行) ^{*3} Allied Market Research, Software As A Service (SaaS) Market Statistics: 2030 (2022年2月発行) ^{*4} Grand View Research, Artificial Intelligence Market Size, Share & Trends Analysis Report (2022年4月発行)
 なお、いずれの市場規模金額額について為替レート133円/ドルにて試算。

「AI技術提供」から「AIサービス販売」へのシフトを通じて、AI業界のスケール化が進行

AI技術提供：AI技術そのものを提供



顧客企業から
受託案件



AI技術の
実証実験



AIライセンス
の販売



売上シェアと
拡販の協議

個別企業のニーズ
や関心に応じて
カスタマイズした
個別技術提供

AIサービス販売：AIで実現されるサービスを提供



多様な
AI技術



100%水準
の検出精度



24時間365日
水準の稼働性



サービス活用
シーンの広がり



解析データ
形式の汎用性



導入しやすさ
や安心価格



セキュリティや
個人情報保護



導入効果
や満足度

社会のペインポイント
を解決するAIサービスの
スケール化や
大規模拡販

- 高いAI精度や品質が前提
- AIエンジンは長期実運用・安定稼働される
- 市民や消費者に日々無意識に利用される日常的なサービス

当社の注力領域

AI業界の成長を支えるAI技術そのものも急速に進化

クラウドAI

従来のアプローチ



- **高コスト** (通信費・維持費)
- **高遅延** (ネットワーク負荷)
- **高消費電力**

エッジAI

当社が注力するアプローチ



- **低コスト**
- **低遅延**
- **グリーン**

**プライバシー保護
にも大きく寄与**



多くのグローバルトップ企業でエッジAI技術の導入が加速

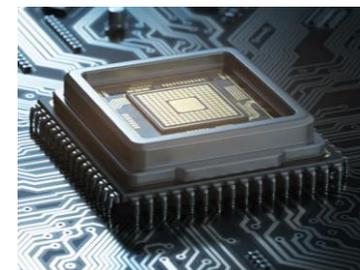


NVIDIA DRIVE AGX Xavier

低遅延性と通信環境に影響を受けない安全性の実現に向け、自動運転用エッジデバイス開発を加速



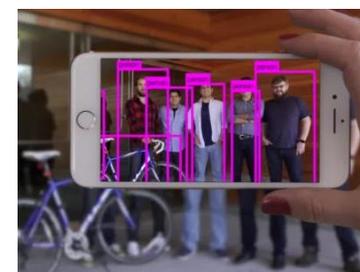
深層学習に特化し、低消費電力で高速推論を実現するエッジ向けチップEthos NPUシリーズ提供



メタバース機器の低遅延性処理用に、エッジ化の研究成果を多数発表



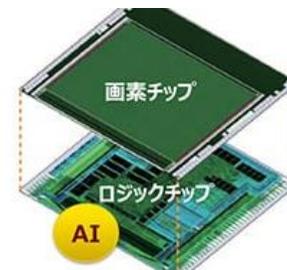
エッジ端末で高速にAI実行するための技術を保有するXNOR.ai社を2億USDにて買収



スマートフォンでエッジAI専用チップを標準搭載、性能も年々高度化



イメージセンサ統合型エッジAIチップを実用化、リアルタイムでの画像認識やメタデータ変換を実現



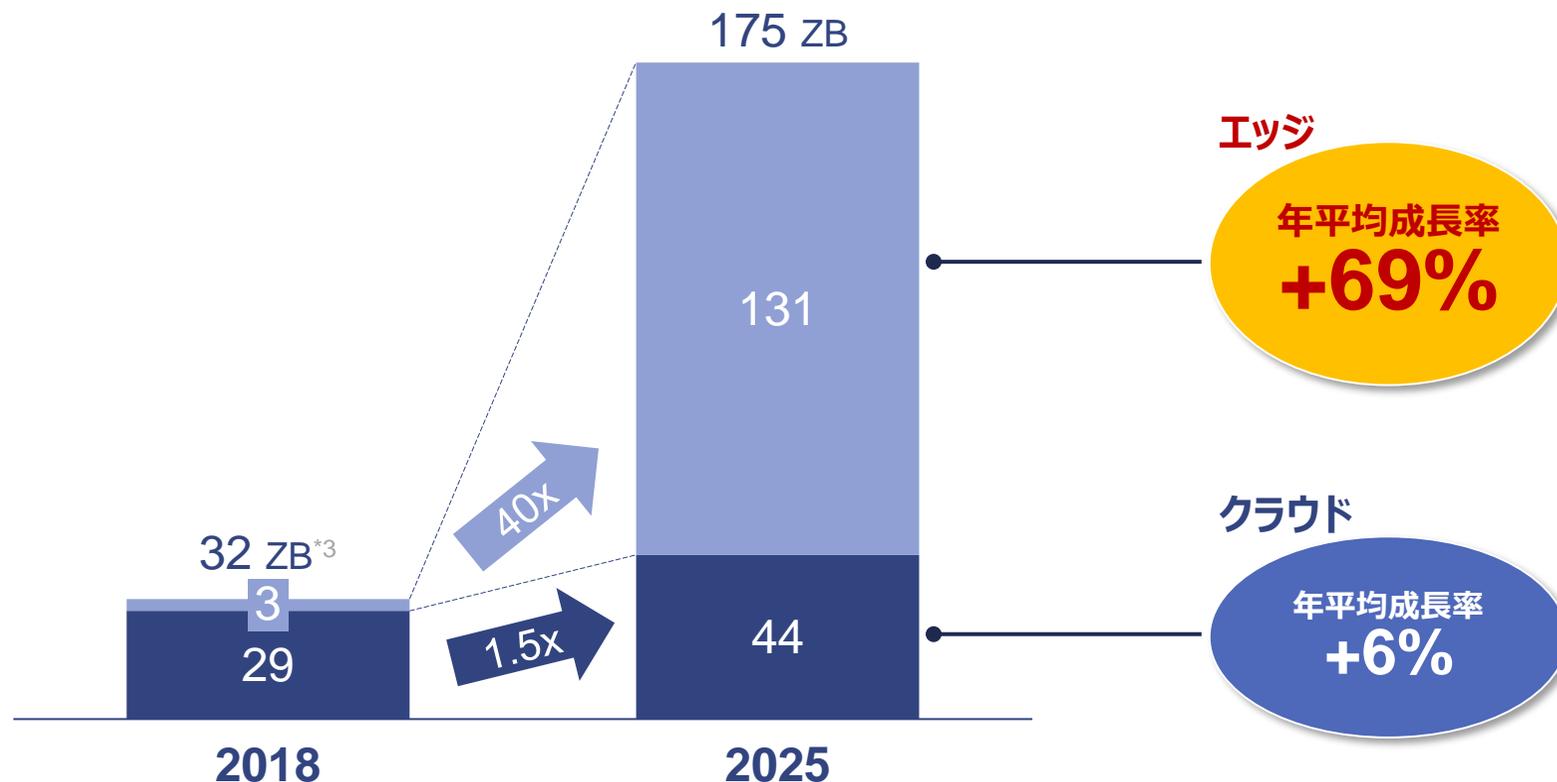
エッジ処理は急速に普及・拡大していく

エッジとクラウドで処理されるデータ総量のシェア予測^{*1*2}

2018年から2025年

成長予測

2018年から2025年

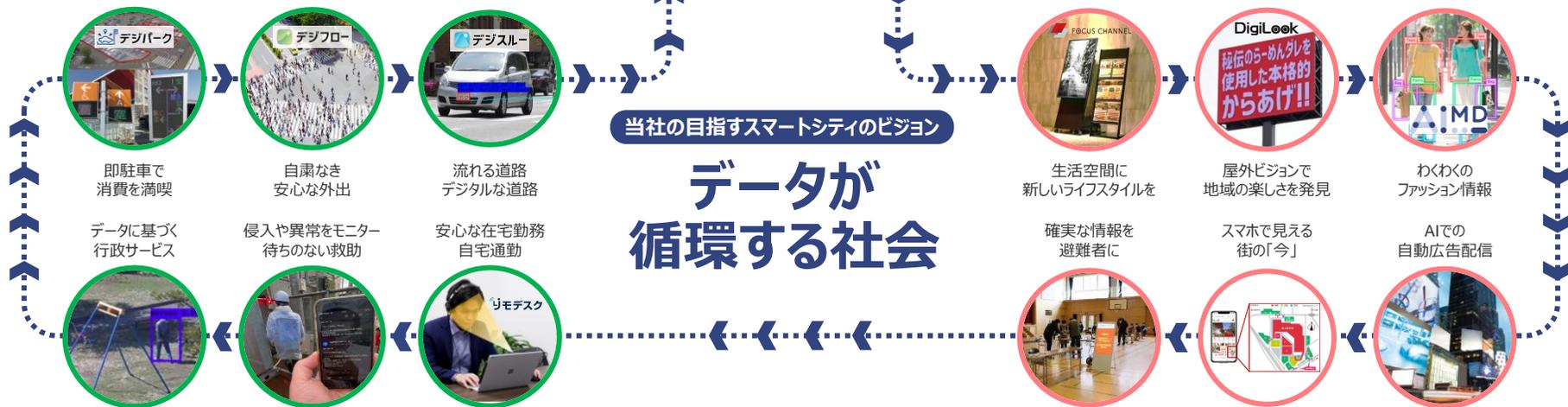


*1 エッジのシェアについてWhat Edge Computing Means for Infrastructure and Operations Leaders, Gartner (2018年10月)調べ。

*2 データ総量についてData Age 2025 Whitepaper, IDC (2018年11月)調べ。

*3 ゼタバイト。データ量の単位。109 TB(テラバイト)に相当。

当社はエッジAIを通じて社会のスマートシティ化を実現する – リアル空間のデータを循環・活用させるエッジAIプラットフォームへ



当社が実現するスマートシティの姿1

待ちの無い街

AI技術を活用したデータ解析で
待ち時間から楽しさ・安心時間に

当社が実現するスマートシティの姿2

情報に出逢える街

地域や個人に密接した情報を通して人々の行動変容を促す
AIで視聴分析や配信自動化を支援



Neural Platformでは、スマホ世界と同様に、簡単にAIソフトを開発しユーザーに提供可能で、管理者はエッジ機器の稼働管理やデータ解析を容易に実施可能



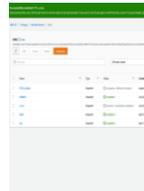
Neural Platformの機能

実際の画面と機能概要

サービス/ アプリ構築 機能	AIサービス 管理	 <ul style="list-style-type: none"> 人流分析や車両解析など、様々なAIサービス（AIモデル）をスマホのアプリストアの要領で管理、提供 開発者がAIプログラムを更新した際は、簡単にサービスのアップロードを行うことができる
	AI 開発環境	 <ul style="list-style-type: none"> 社内外の開発者がAI開発（アノテーション、モデル選定、学習、アプリ化など）を行うための開発環境 スマホのアプリ開発環境と同様に、様々なエッジ端末・アプリでの稼働や運用も可能とする
コンテンツ 活用機能	コンテンツ 再生/表示 (CMS)	 <ul style="list-style-type: none"> AIサービスに不可欠なコンテンツ（テキスト、写真、動画、音声など）の再生プログラム LTEネットワークを介してエッジ機器に情報を送受信することで、リアルタイムで情報をやり取りできる
	データ分析	 <ul style="list-style-type: none"> エッジ機器からLTEネットワークを介して送信されたデータを蓄え、人びとの行動変容に繋げるデータ解析を実施 多様な表示形式を選択することができ、社会ニーズに合わせたデータ分析をウェブブラウザ上で簡単にを行う

Neural Platformの機能

実際の画面と機能概要

エッジ機器 運用機能	機器管理/ 死活監視	 <ul style="list-style-type: none"> 稼働中のエッジ機器の稼働（死活）状況をリアルタイムでインターネット上で管理 各機器の中でのAIサービス（スマホでのアプリに相当）の稼働状況やエラーログも管理
	リモート自動 アップデート	 <ul style="list-style-type: none"> AIサービス（AIモデル）やコンテンツ（テキスト、写真、動画、音声など）をLTEネットワークを介して自動送信し、アップデート コンテンツの再生プログラムや番組表も同時に更新可能
	セキュリティ ウェア	 <ul style="list-style-type: none"> ハードウェアとソフトウェア双方に対するセキュリティ脆弱性診断により、エッジ機器への攻撃を未然に防止 データや通信を暗号化すると同時に、エッジ機器を介した攻撃を監視 プライバシーを含む映像は消去

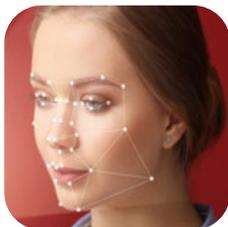
社会のAI化やスマートシティ化に必要なAI技術やエッジ実装技術を多数開発・保有

人の属性解析

性別/年齢解析



顔認証



視線分析



ファッション解析



人の感情・思考解析

表情・感情解析



音声・感情解析



自然言語処理

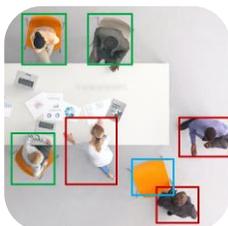


人の動き・行動解析

混雑度解析



空席検知



安心・安全見守り



侵入検知・防犯



車両解析

交通解析



駐車場満空把握



ナンバープレート検知



AIの社会実装に関する技術

エッジAI技術



エッジセキュリティ



広告配信最適化AI



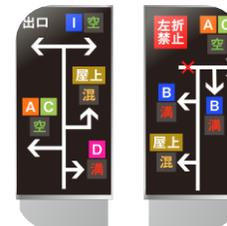
商品レコメンドAI



AIデータアナリティクス



AI-サインージ連携



AI-アプリ連携



当社のAIライブラリは、多様な規格（プロセッサ・OS・プログラム言語）環境下で動作・稼働する – エッジAIのプラットフォームとしての役割を果たしていく

当社のエッジAIが稼働するエッジ機器の例



プロセッサ



OS



言語



プロセッサ



OS



言語



AI業界のビジネスモデルが多様化する中、当社はエッジAIプラットフォームとしての ポジショニングを確立

事業モデル

AIサービス販売



AIで実現される「サービス」
を提供する事業モデル

スケールサービス

AI技術提供

「AI技術そのもの」を
提供する事業モデル



個別カスタマイズ

クラウドAIサービス

エッジAIプラットフォーム



Neural Pocket

AI受託開発

エッジAI開発

AI解析技術

 クラウド処理

年平均成長率
+6%

 エッジ処理

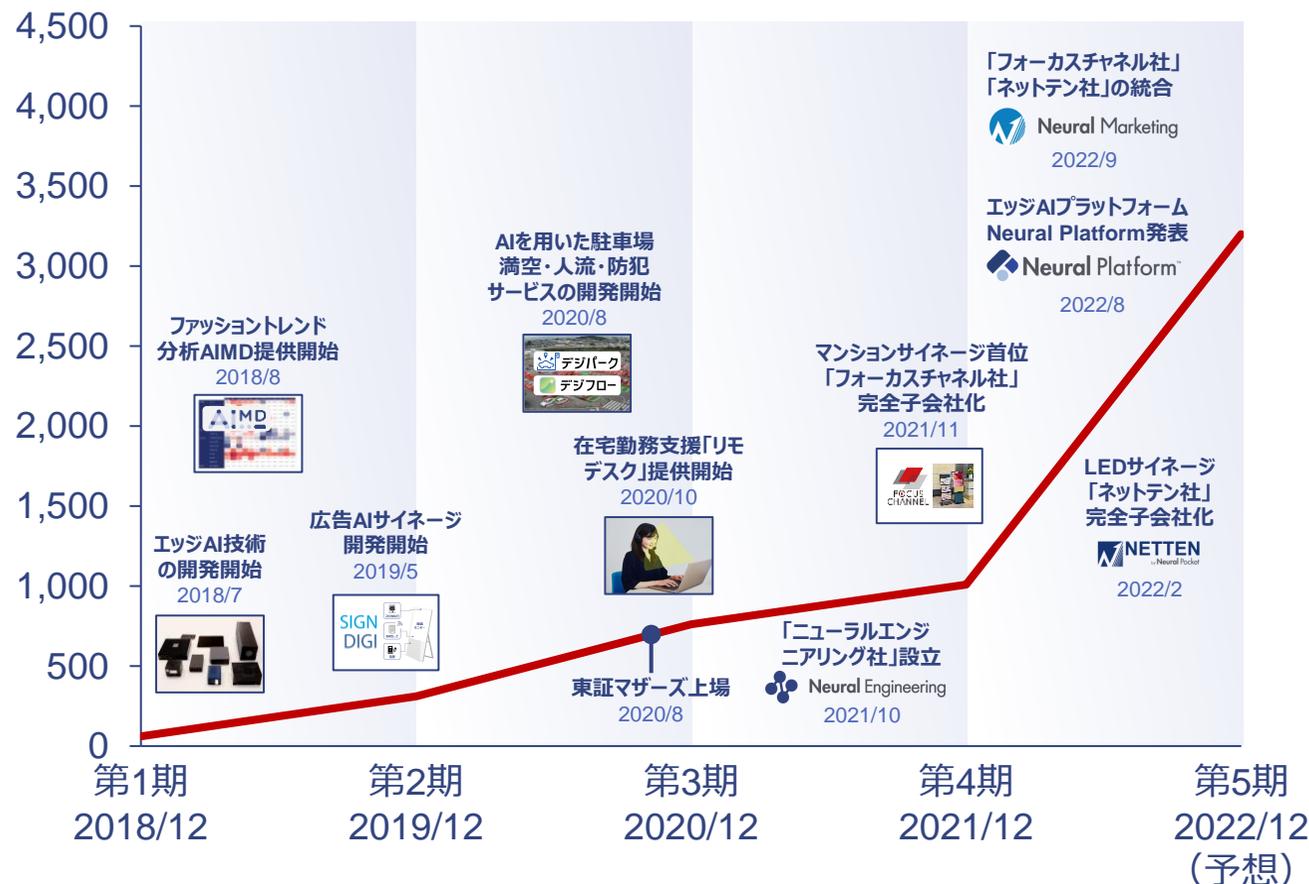
年平均成長率
+69%

急速に成長するエッジAIプラットフォーム市場において、創業以来、成長を加速してきた

当社の事業拡大の歩み

当社の成長実績

売上高
百万円



創業1期目からの
年率成長率

+170%
0.6億円→32億円

マザーズ上場から2年の
事業規模拡大

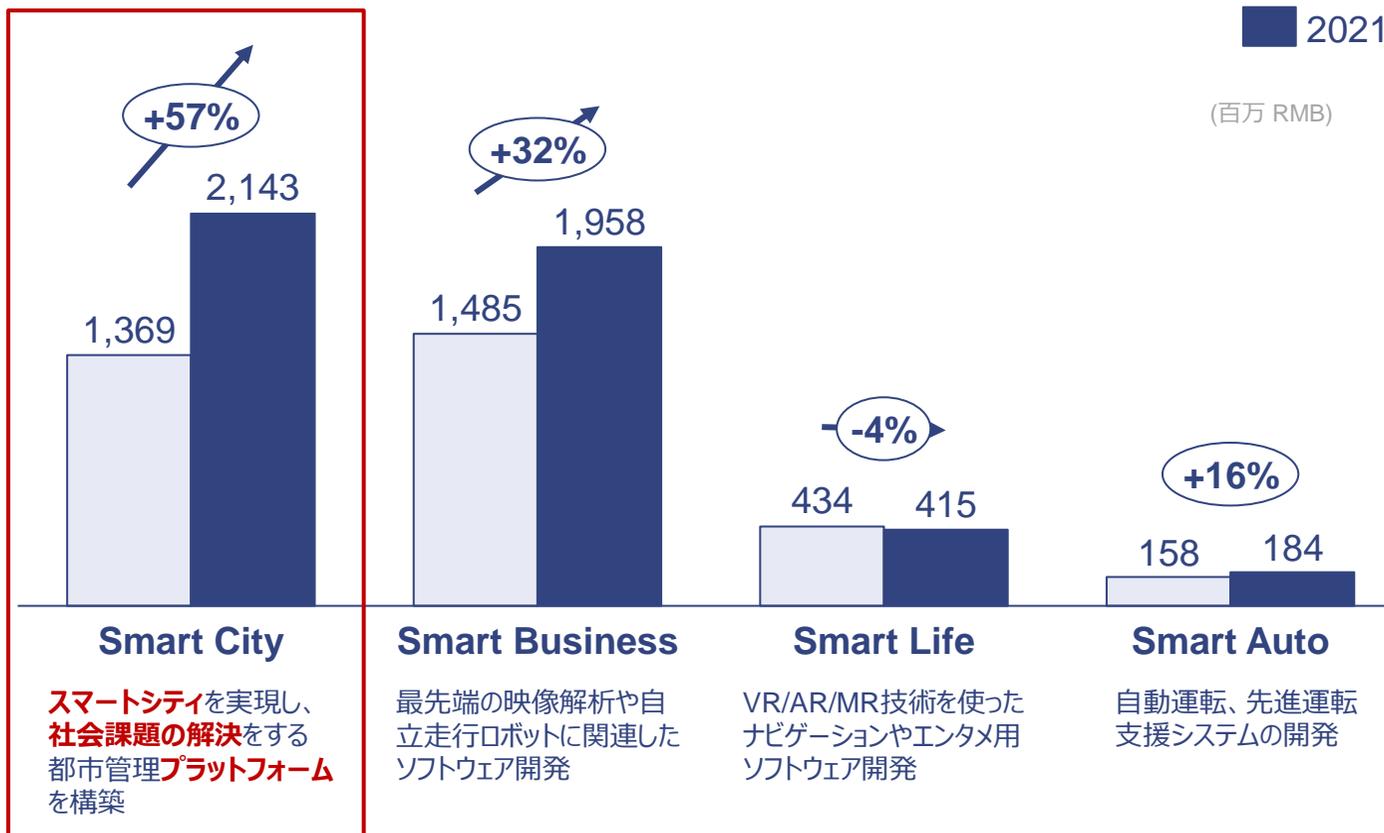
4.2x
7.6億円→32億円

世界最大級のAI企業SenseTime社においても、スマートシティ関連AIサービスが急伸で、SenseTime社最大事業に

AIのプラットフォーム化や
スマートシティ活用が
全社成長を牽引



(百万 RMB)



スマートシティ化の急拡大が期待されるアジア地域から、AI技術のプラットフォーム化が進展すると考える - 当社サービスのアジア展開を進めていく

Smart Cities Market - Growth Rate by Region (2019 - 2024)



- AI業界トレンドと当社の強み
- **第3四半期 決算ハイライト**
- サービスの進捗状況

2022年12月期 第3四半期 ハイライト – 飛躍的事業成長の継続と海外進出実施

事業成長性

AI市場の追い風を受け、ビジネスモデルを進化させながら急速に成長

売上成長

+141%

Q1-Q3累計対昨年同期比

高い収益性

高粗利維持で、売上向上が直接収益を押し上げる事業モデル

売上総利益率(粗利率)

68%

Q1-Q3累計

大規模な営業体制

80名超のAIサービス販売体制を構築する数少ないAIスタートアップ企業

グループ従業員数^{*1}

180人 (+134人)

() 内は昨年同月比較

海外事業

グリーンフィールド開発が盛んな東南アジアでの事業展開開始

**タイ バンコクに
新規法人設立**

技術力

エッジAIを強みとし、世界7カ国出身のエンジニア構成で最先端技術開発

特許件数^{*2}

29件 (+3件)

() 内は昨年同時期比

*1 2022年9月30日時点の正社員の合計。役員（取締役・監査役・執行役員）、パート・アルバイト、業務委託、インターン等は含まない。当社完全子会社のニューラルマーケティング株式会社を含む。

*2 2022年9月30日現在 取得済16件、国内出願中9件、国際出願中4件の合計。

タイ法人設立で東南アジアで活発なグリーンフィールド型開発への参画狙う

ニューラルポケットタイ（バンコクオフィス）の様子と拠点所在地のCRC Tower



社名 Neural Group (Thailand) Co., Ltd.

代表者 竹中一真 CEO, Managing Director

所在地 36th Floor, Office number 11, CRC Tower, All Seasons Place, Wireless Road, Lumpini, Phatumwan, Bangkok, Thailand 10330

設立 2022年11月

出資比率 ニューラルポケット株式会社100%

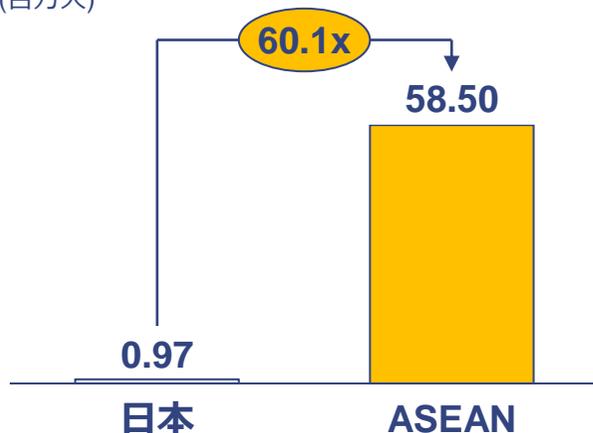
設立背景 日本国内でスマートシティを実現するための独自のAIサービスを多数開発、提供してきた実績をもとにタイを中心とする東南アジア地域での事業拡大を目指す。特に東南アジア各国では広大な規模で新しい街をつくる「グリーンフィールド」型の開発がさかんであり、大規模開発に参画することを狙う。

タイをはじめとする東南アジア地域では活発なインフラ開発投資を見込む

ASEAN 地域での 都市開発 規模

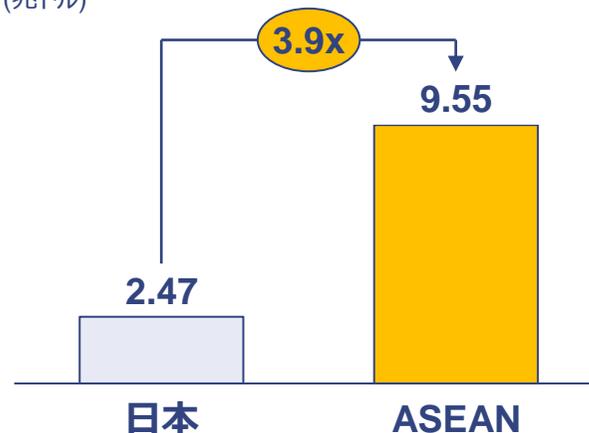
都市人口の伸び（過去10年間）*1

(百万人)



都市開発市場規模（過去10年間）*1

(兆ドル)



タイ国家 主導での 投資計画



『東部経済回廊 (EEC)』へのインフラ開発

+

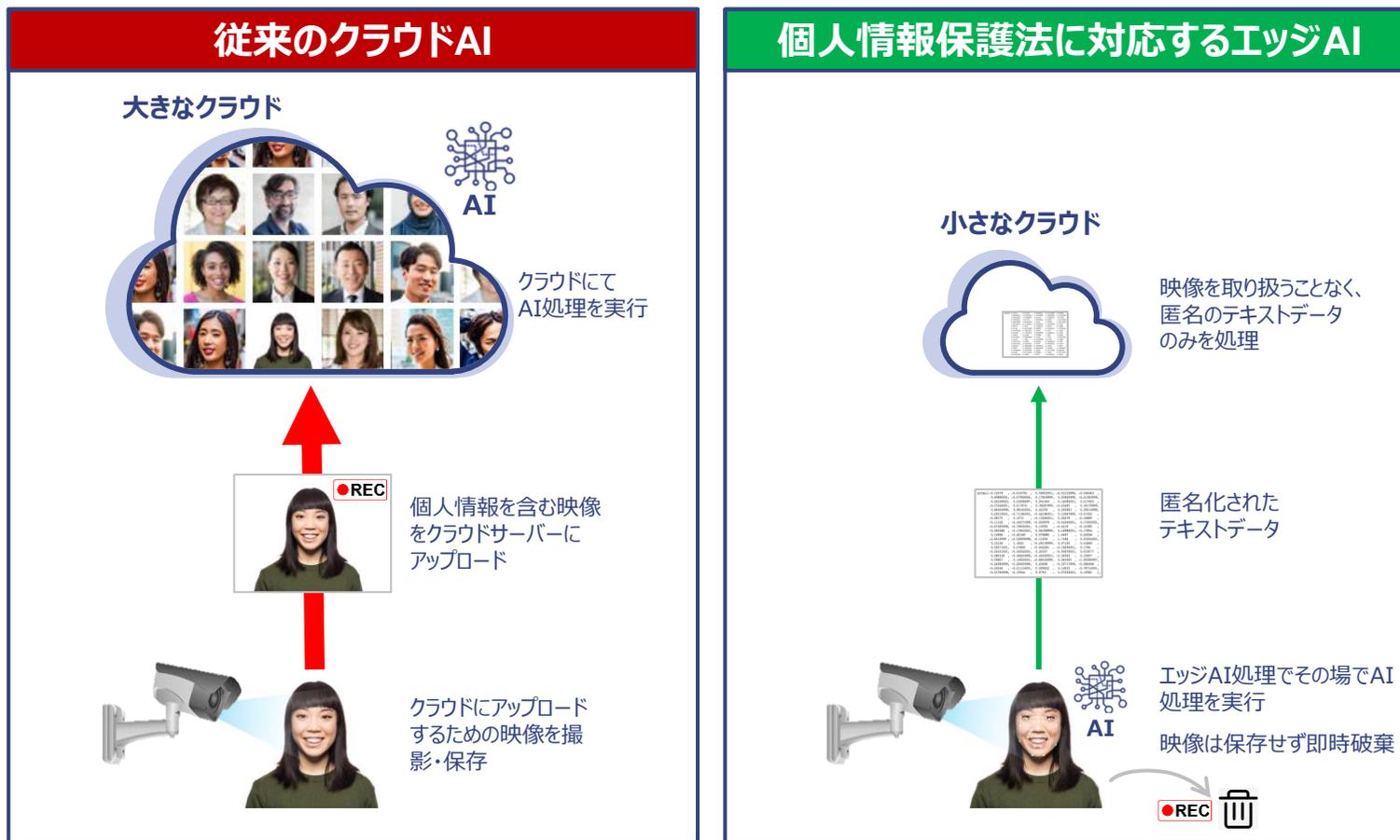
『タイランド4.0』12重点産業への投資誘致でインフラ開発、新都市開発

総額**9.8兆円**
(2022-2026年、2.5兆パーツ)のインフラ投資を計画

i: バンクスー駅周辺整備に向けたスマートシティ構想、ii: AMATAチョンブリー・ゲートウェイR&Dハブのスマートシティ目指す、iii: One Bangkok Project. いずれもタイで開発予定のスマートシティの例。

1: 「海外都市開発事業の展開に向けて～スマートシティのビジネス創発～」、野村総合研究所発表（2014年12月16日）

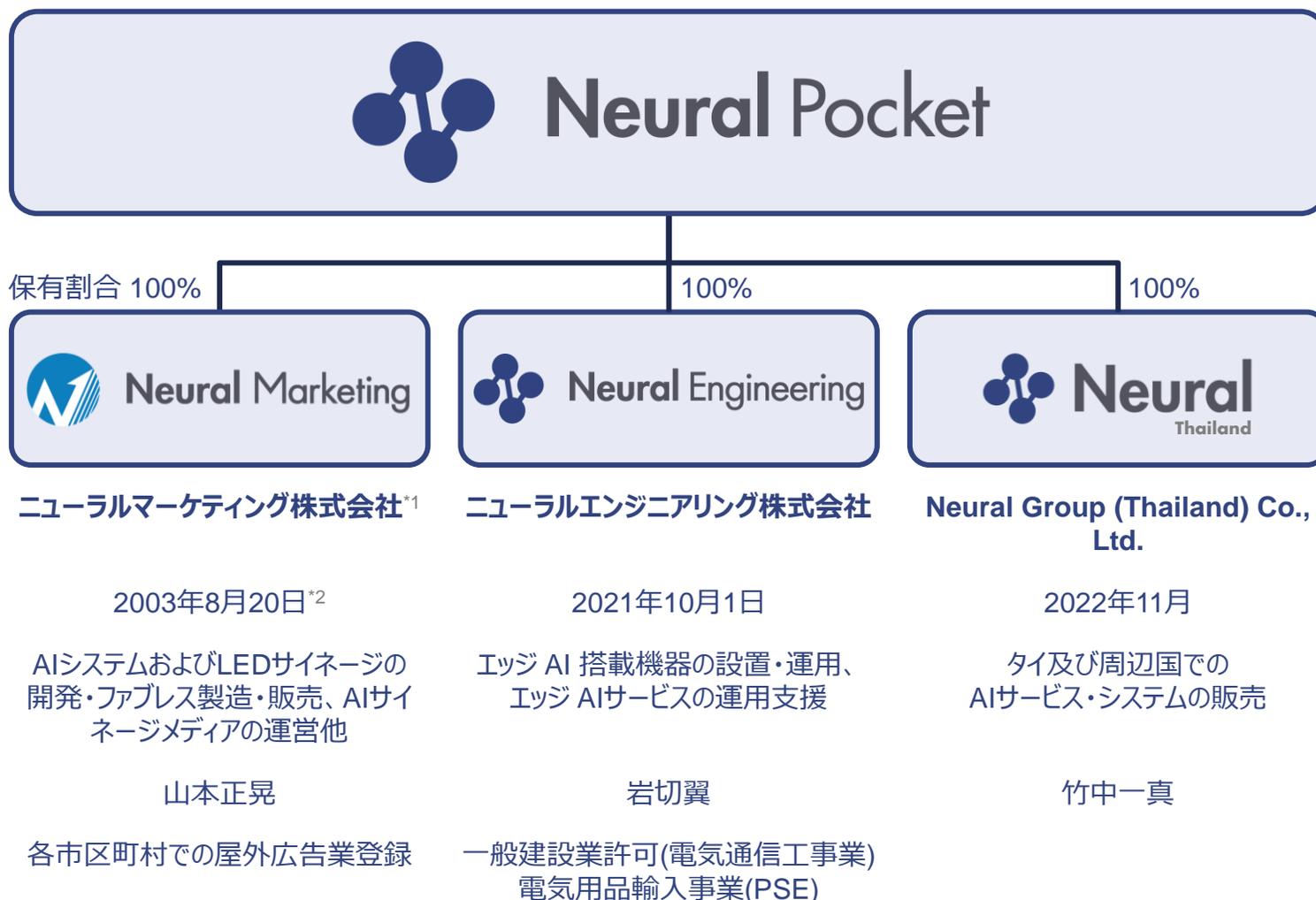
タイで2022年新施行された個人情報保護法に対応する上で、エッジAIは重要技術



- タイでは2022年6月1日から個人情報保護法（PDPA^{*1}）が施行され、個人データの管理・処理に責任を持つ人や組織は、個人データの収集、使用、開示について、データ所有者の同意が必須
- 個人情報利用の理由や目的について、データ所有者への通知必要となり、従来のクラウドAI活用に大きな課題

*1: <https://www.thaipbsworld.com/personal-data-protection-law-comes-into-force-on-june-1/>

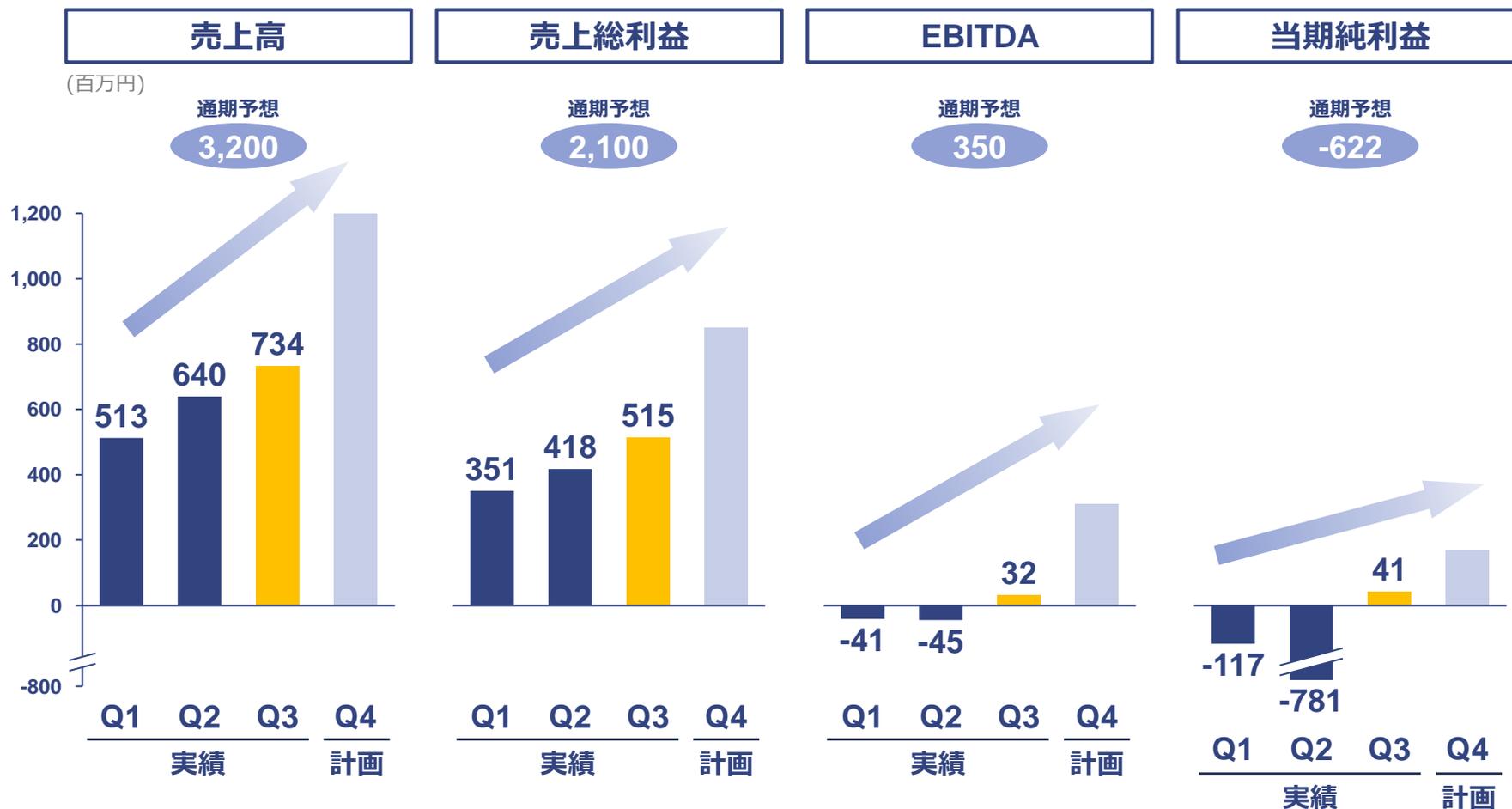
当社グループ体制（2022年11月11日現在）



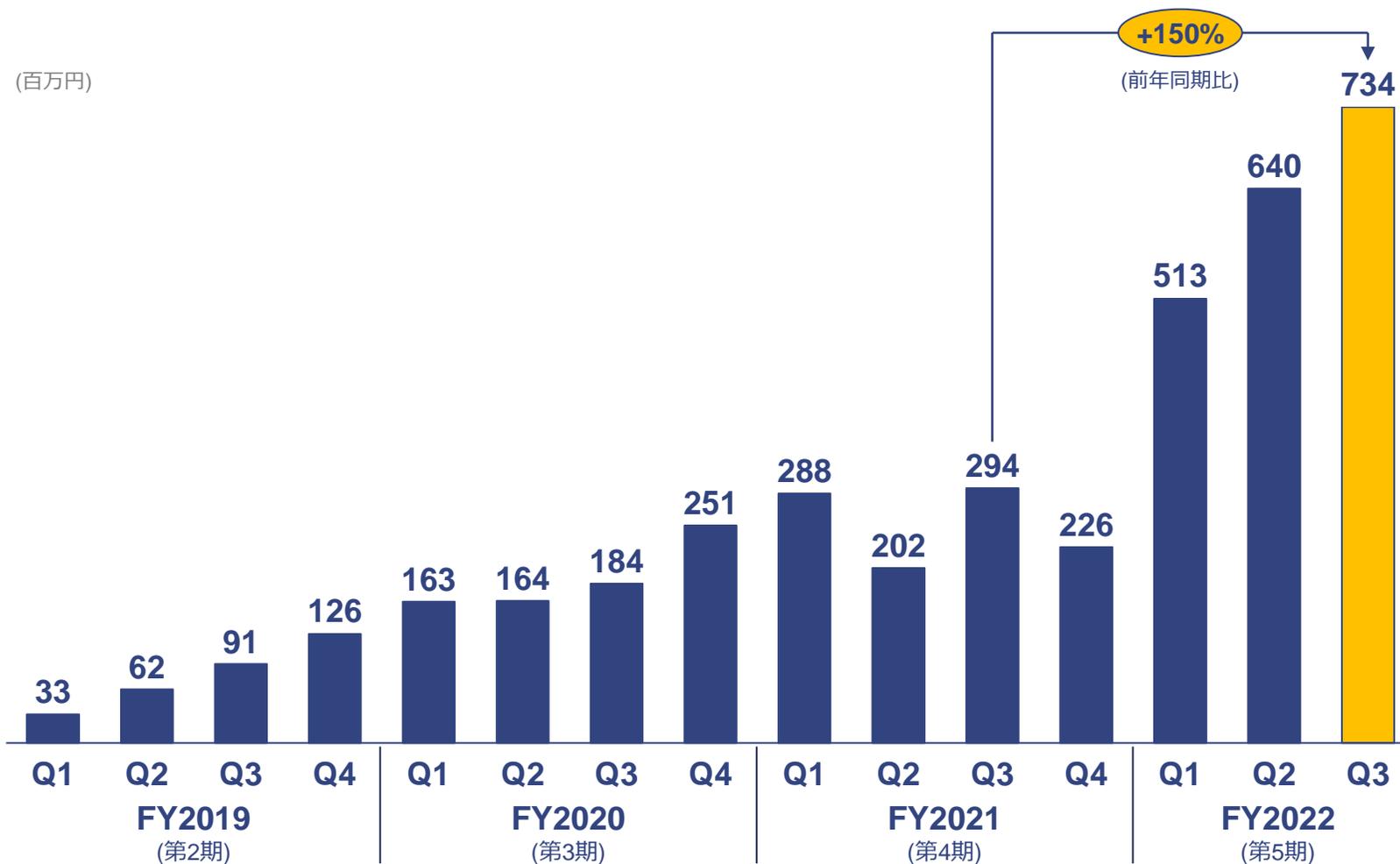
*1 株式会社ネットテン、株式会社フォーカスチャネルが2022年8月1日に合併、9月1日に現社名に商号変更。

*2 商号変更前のネットテン株式会社の設立日。2022年9月1日よりニューラルマーケティング株式会社へ商号変更。

2022年12月期 四半期別の業績推移と通期イメージ



売上高の推移 - Q1実施のM&A以降も着実な売上成長進行中

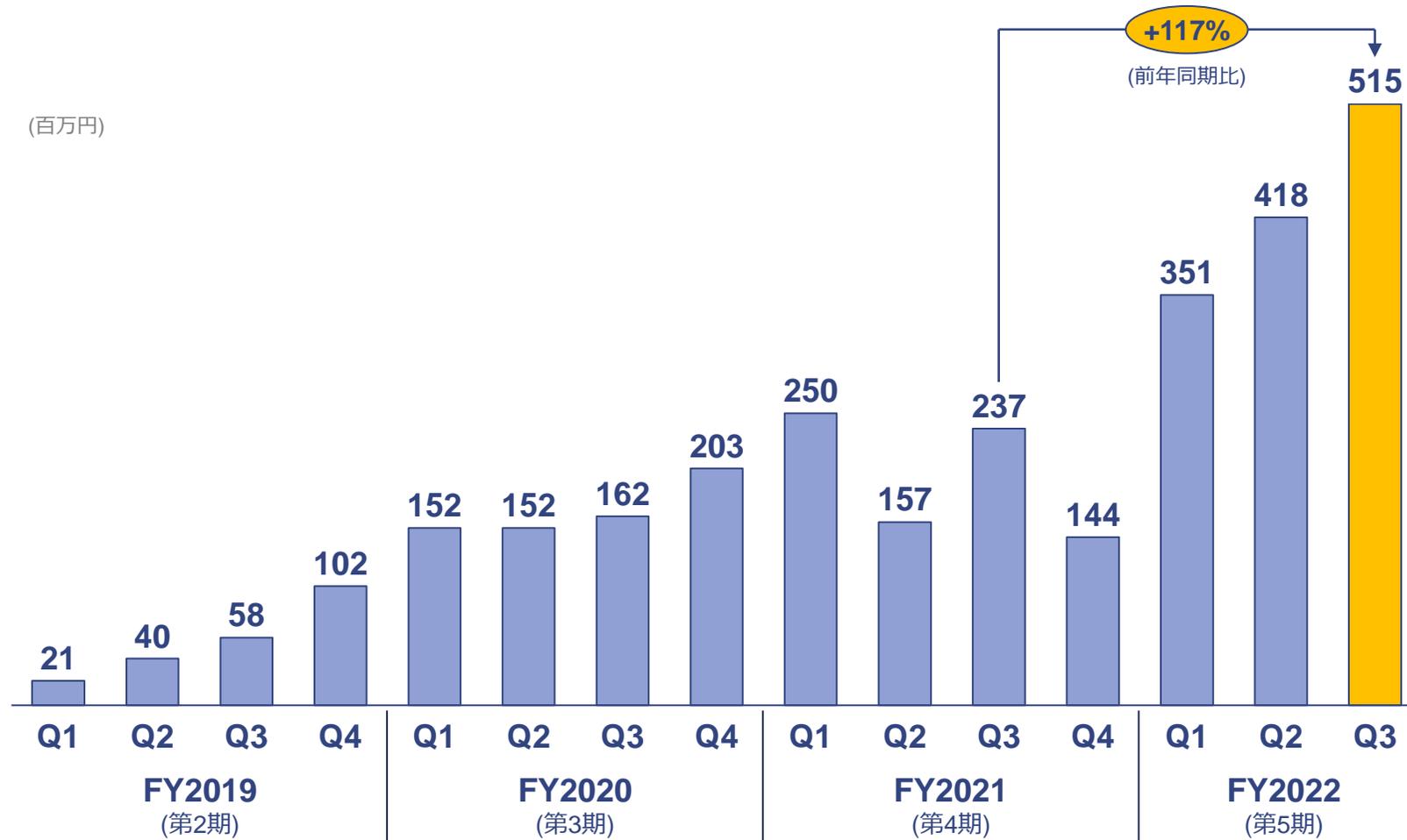


売上総利益の推移 - 売上総利益は売上高に次ぐ重要な経営指標、継続拡大進む

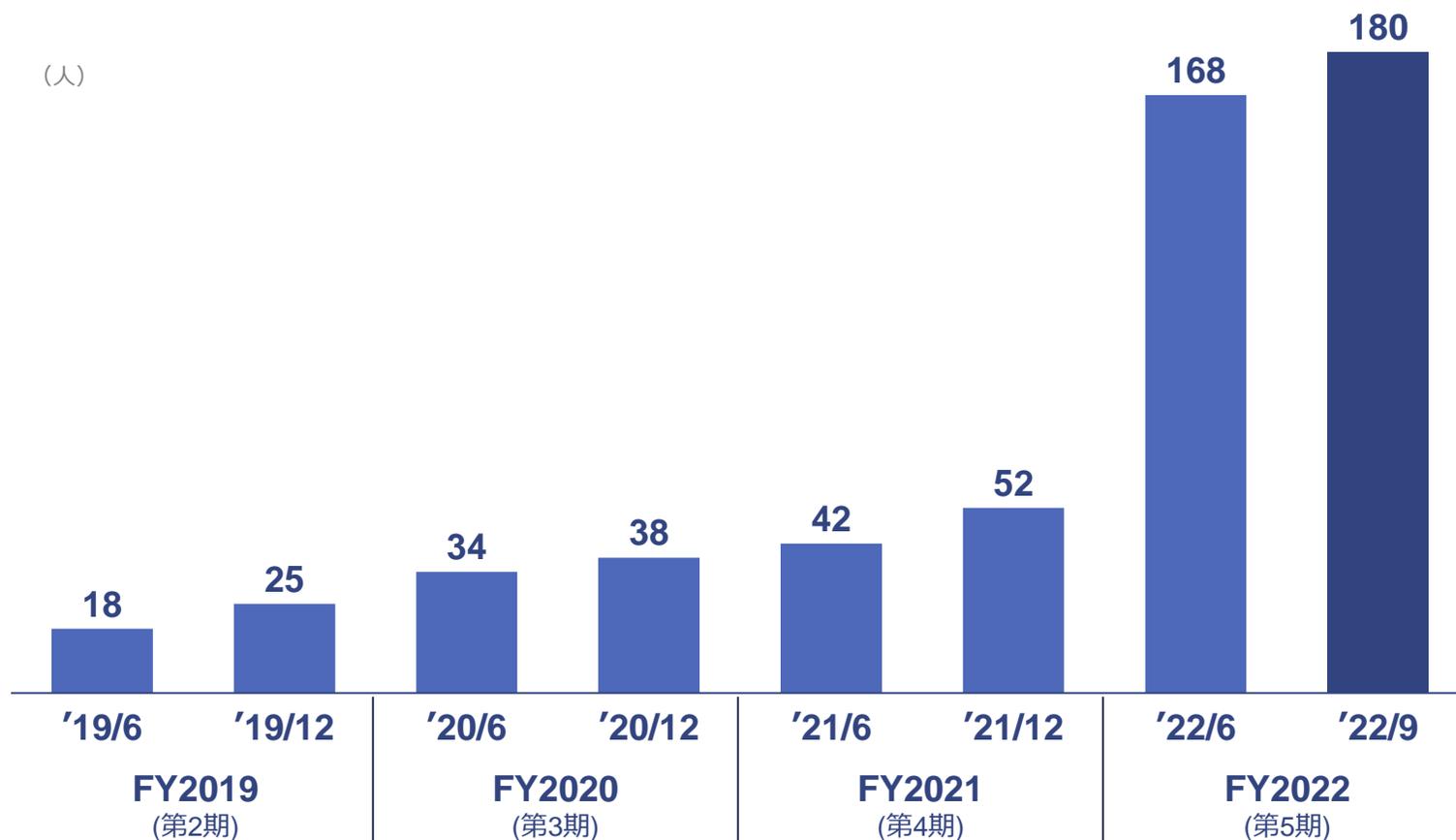
売上総利益率(粗利率)

64% 65% 64% 81% 93% 93% 88% 81% 87% 77% 81% 64% 69% 65% 70%

(百万円)



グループ従業員数*1の推移 - エンジニアと営業人員を中心に組織拡大



*1 2022年9月30日時点の正社員の合計。役員（取締役・監査役・執行役員）、パート・アルバイト、業務委託、インターン等は含まない。当社完全子会社のニューラルエンジニアリング社、ニューラルマーケティング社を含む。

サービスドメインの変化

👉 2022年8月のネットテン社とフォーカスチャネル社の統合で、従前サービスドメインを越えたシナジー創出を加速。既存のサービスドメインを横断する多様化した収益モデルへ（例：ライセンス、機器販売、広告収入、機器リース）。

変更前（2022年Q2以前）



変更後（2022年Q3以降）

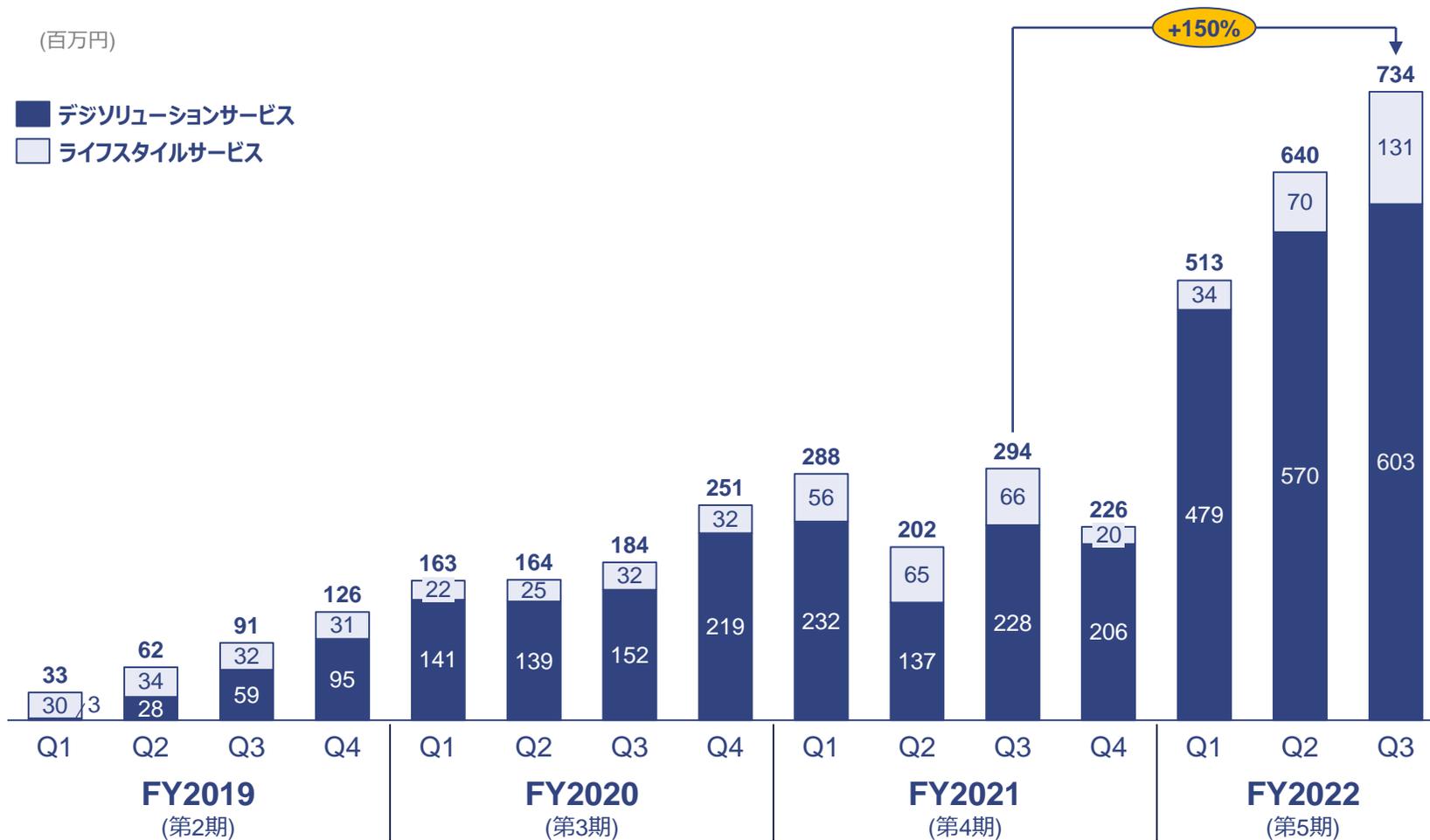


*1 デジフロー、リモデスク等も含む

サービスドメイン別 四半期売上高推移

(百万円)

■ デジタルソリューションサービス
 □ ライフスタイルサービス



2022年12月期 第3四半期 連結業績の概況 前年同期比（累計）

(百万円)	2021年 12月期 Q1-Q3	2022年 12月期 Q1-Q3	増減額	増減率
売上高	784	1,887	1,103	+140.7%
売上総利益 売上総利益率	643 82.0%	1,285 68.1%	642	+99.9%
EBITDA EBITDA%	208 26.6%	-55 -2.9%	-264	-
営業利益 営業利益率	150 19.2%	-258 -13.7%	-408	-
当期純利益 当期純利益率	144 18.5%	-857 -45.4%	-1,002	-

2022年12月期通期 連結業績予想（変更なし）

 Q4偏重で、業績予想に変更なし。Q2にのれん等の一括償却の影響で今期の当期純損失は622百万円。

(百万円)	2021年 12月期 実績値	2022年 12月期 Q3累積	2022年 12月期 業績予想	進捗率
売上高	1,010	1,887	3,200	59.0%
売上総利益 売上総利益率	787 78.0%	1,285 68.1%	2,100 65.6%	61.2%
EBITDA EBITDA%	112 11.1%	-55 -2.9%	350 10.9%	NA
営業利益 営業利益率	20 2.0%	-258 -13.7%	20 0.6%	NA
当期純利益 当期純利益率	11 1.1%	-857 -45.4%	-622 -19.4%	NA

2022年12月期 第3四半期末：貸借対照表

(百万円)	2022年12月期
	9月末
流動資産	2,090
うち現金及び現金性資産	1,244
固定資産	1,772
資産合計	3,862
負債合計	3,384
うち有利子負債	2,956
純資産合計	477

グループ全体で国内外14拠点 – 全国各地でのスマートシティ実現に必要な体制構築

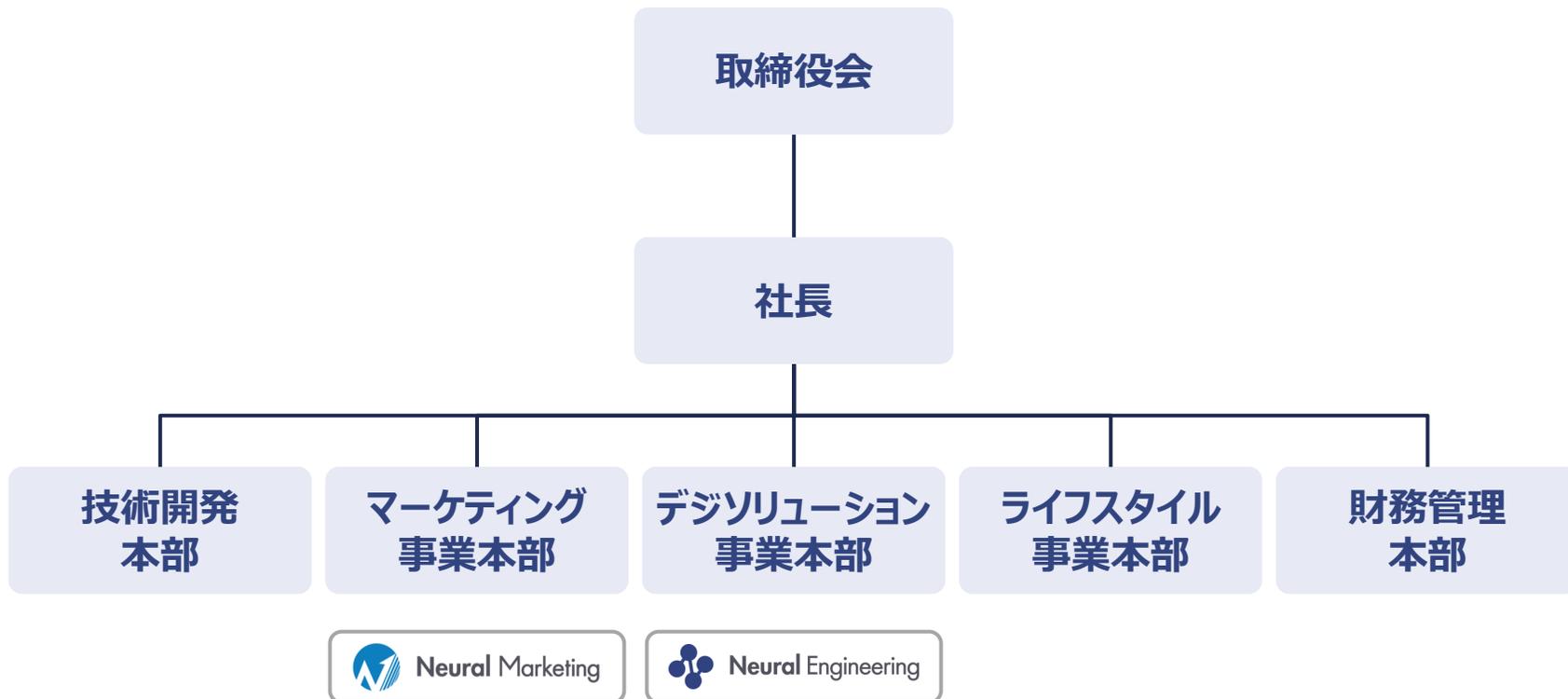


*1 ニューラルエンジニアリング株式会社はニューラルポケット株式会社本社と同一拠点内。

*2 2022年8月1日に株式会社ネットテン及び株式会社フォーカスチャネル統合、2022年9月1日に「ニューラルマーケティング社」に商号変更。

*3 2022年11月にタイ支社（Neural Group (Thailand) Co., Ltd.）設立。

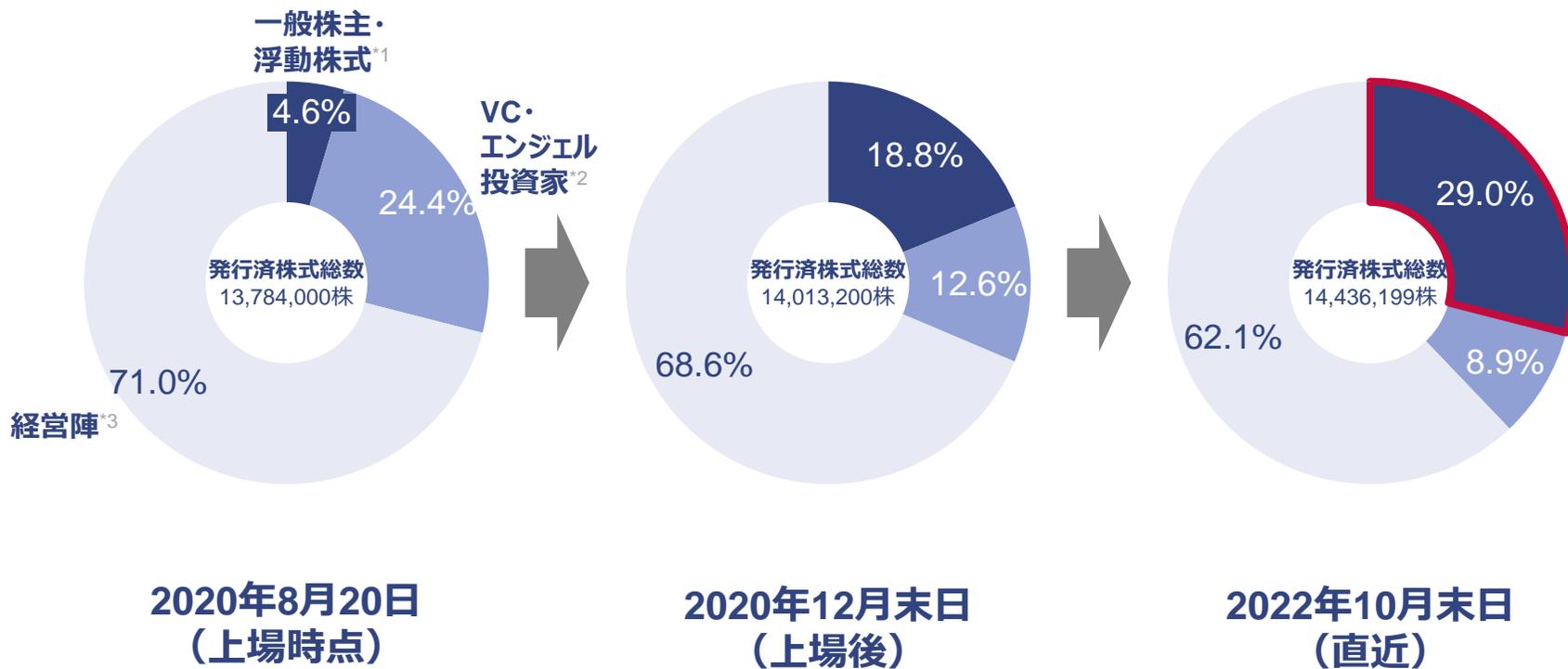
高い事業成長スピードに耐え得る組織を実現するため、本年より事業部制を導入で強固な執行体制を構築



経営陣紹介

	氏名	主な経歴
取締役	 代表取締役社長 重松 路威	マッキンゼーのパートナーとして日本、ドイツ、アメリカなど11か国で活動。IoT、AI分野をけん引。AIによる実社会のデジタル化の実現を目指し、2018年1月にニューラルポケットを創業。東京大学 工学系研究科修士、同大学院 工学部アドバイザーボードメンバー。
	 取締役 CTO 佐々木 雄一	スイスCERNにてヒッグス粒子発見の研究。ノーベル賞共同研究者。AIベンチャーを経てニューラルポケットに参画。幅広い研究分野の最新の研究論文を年間1000本以上読み、最新技術のサービス化に貢献。当社の研究開発をけん引する。東京大学 理学博士。
	 取締役 CFO 種 良典	ベイン・キャピタル・ジャパンでプライベート・エクイティ投資に従事。オヨテクノロジーアンドホスピタリティジャパンの東京GMを務めた後、ニューラルポケットに参画。グループ全体のファイナンス、M&A、コーポレート業務統括。スタンフォード大学経営大学院（MBA）修了。
	 社外取締役 山岸 洋一	野村證券株式会社投資銀行部門にてM&Aアドバイザー、公開引受業務に従事した後、みずほ証券株式会社公開引受部長に就任。みずほ証券退職後、株式会社ディー・エル・イー、ラオックス株式会社他社外役員を務める。2020年、当社社外取締役就任。公認会計士。
	 社外取締役 蓮見 麻衣子	株式会社フジテレビジョン、フィデリティ投信株式会社を経て、エバーリッチアセットマネジメント、Zホールディングス株式会社（旧ヤフー）取締役監査等委員など、社外取締役多数。2021年、当社社外取締役就任。スタンフォード大学経営大学院（MBA）修了。
監査役	 常勤監査役 竹村 実穂	新日本監査法人（EY新日本有限責任監査法人）において主に証券会社など金融機関の監査業務に従事した後、株式会社アイリッジにおいて新規上場時の常勤監査役を経験。2019年より当社常勤監査役就任。公認会計士。
	 監査役 若松 俊樹	佐藤総合法律事務所を経て、Saltus法律事務所を開設。株式会社Orchestra Holdings、株式会社Voicyなどで取締役を務める。2019年より当社の監査役に就任。弁護士。会社法・金商法等幅広い企業法務が専門。
	 監査役 白井 元	あらた監査法人（PwCあらた有限責任監査法人）、フロンティアマネジメント、監査法人トーマツを経て、株式会社グリーンティーを設立。株式会社クリュートメディカルシステムズなどで監査役を務める。2020年当社の監査役に就任。公認会計士。
顧問	 顧問 松尾 豊	東京大学大学院工学系研究科人工物工学研究センター教授。日本のAI・深層学習分野における第一人者。日本ディープラーニング協会理事長、ソフトバンクグループ株式会社社外取締役を務める。

上場以降一般株主・浮動株主の拡大進む（2022年10月末現在）



*1 2020年8月20日時点の発行済株式総数13,784,000株に占める、公募株式数415,000株と売出株式数215,800株（オーバーアロットメントを含む）合計に加え、上場前からの株主や経営陣等の売却株式数から算出。

*2 会社独自調査の結果認識している上場前からの株主（VC投資家、エンジェル投資家）の保有株式。

*3 当社常勤取締役の保有株式数

- AI業界トレンドと当社の強み
- 第3四半期 決算ハイライト
- **サービスの進捗状況**

デジソリューションサービスのラインアップ – パッケージ化されたAIサービスを多数提供

デジパーク

駐車場管理システムで
待ち時間をゼロにする



デジスルー

ナンバープレート解析で
車両の移動情報の見える化



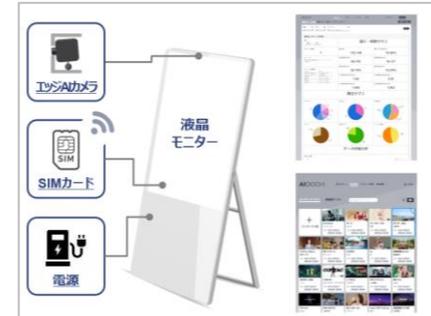
デジフロー

人流の常時見える化で
便利で快適な施設運営や街づくり



SIGN DIGI

すぐに設置可能
視聴率、視聴者属性検知のAIサイネージ



リモデスク

在宅コールセンター業務における
セキュリティリスク管理



DigiLook

小型店舗用から大型施設向けの
屋外LEDサイネージ



FOCUS CHANNEL

関東400棟以上、総人口15万人以上の
富裕層向けマンションサイネージメディア

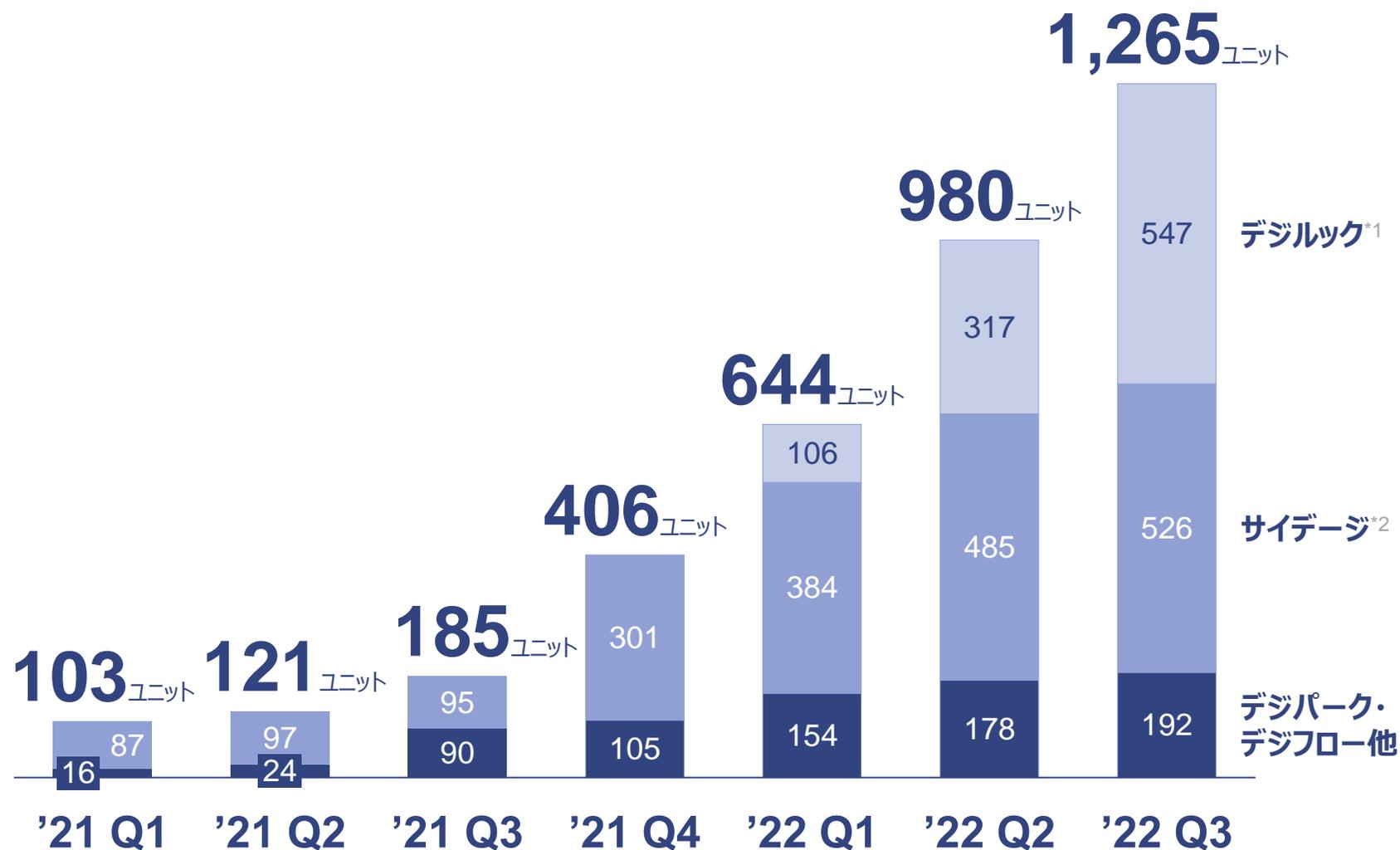


各種新規サービス

エッジAIを活用した各種独自サービス
(例：侵入検知システム)



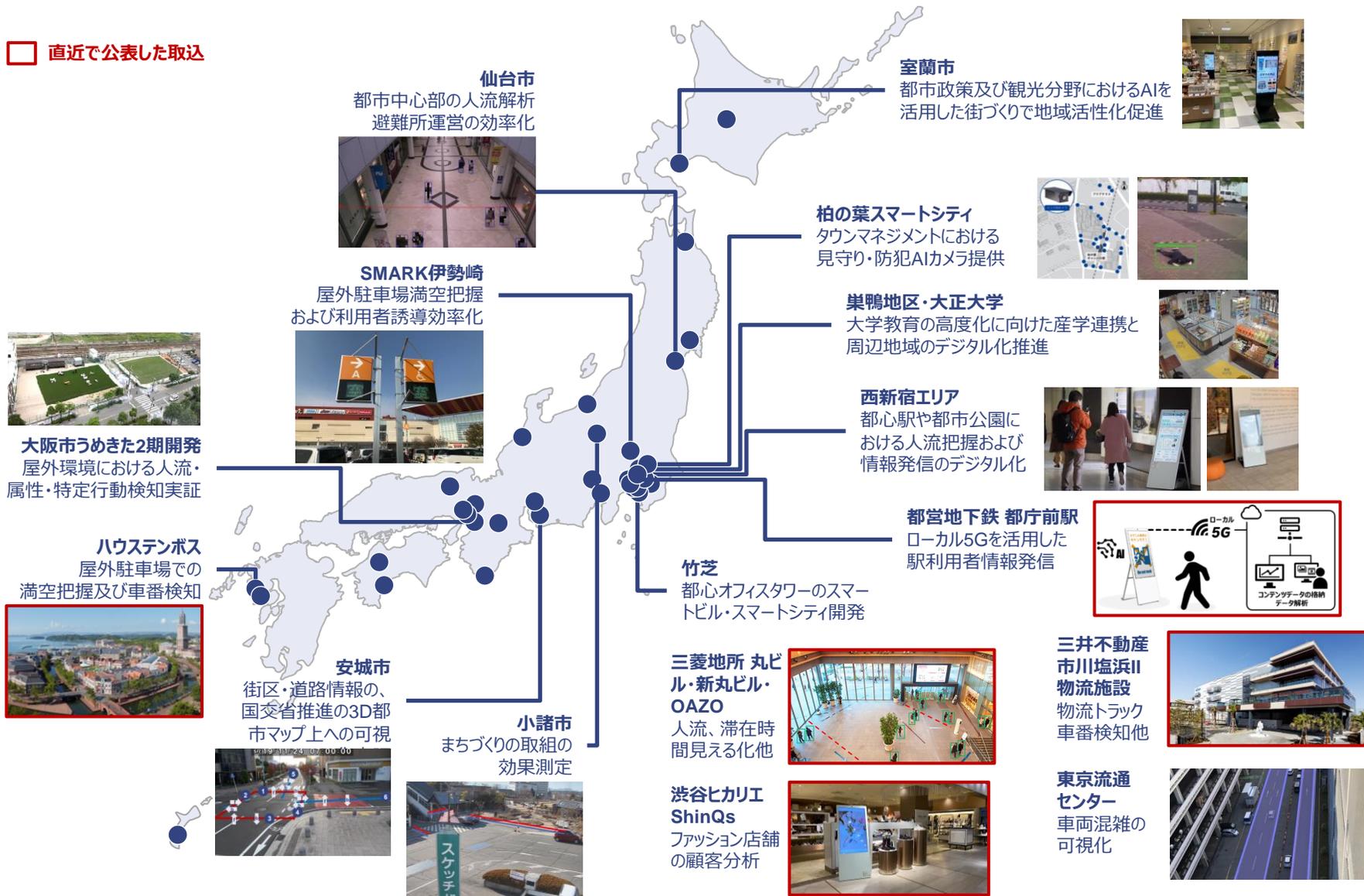
デジソリューションサービスの累計設置・導入ユニット数の拡大



*1 ニューラルマーケティング株式会社が当社グループ参画後に設置したLEDサイネージ台数。 *2 マンションサイネージメディアのフォーカスチャネルとして設置したマンションサイネージの他、商用導入あるいは試験設置をしているサイネージの台数合計。

多くの街づくりの中でデジソリューションサービスの導入進む

□ 直近で公表した取込



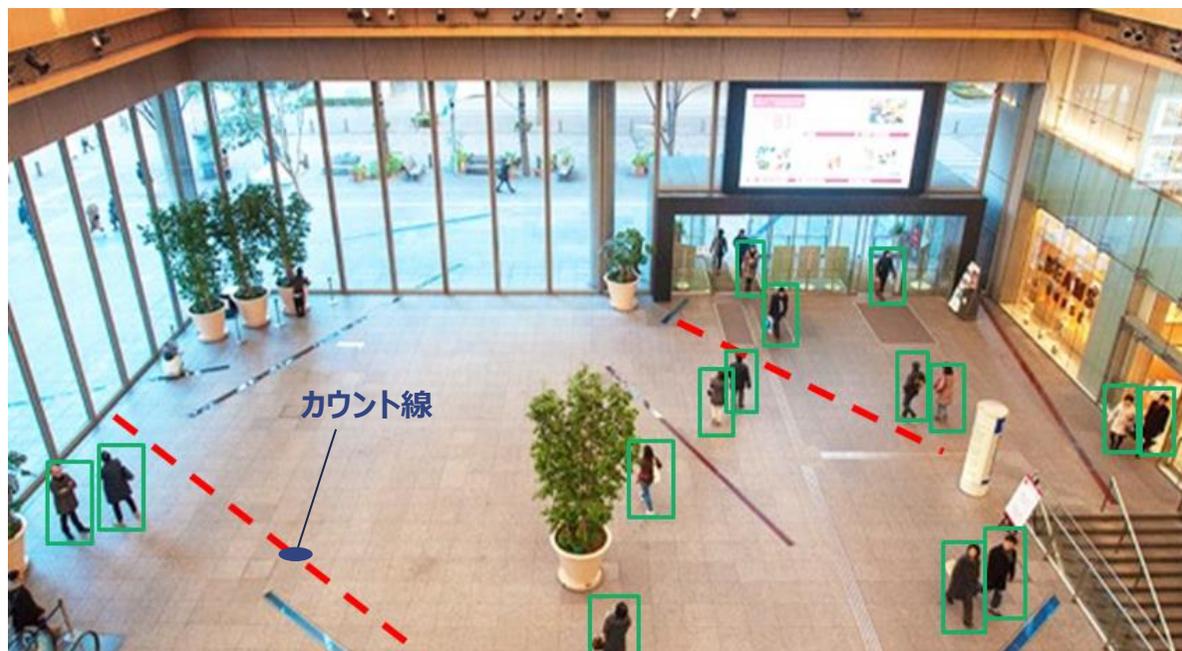
三菱地所 新丸ビル・丸ビル・丸の内北口ビル内の人流検知

👍 大手町の3棟ビル内のイベントスペース、各種出入口、エスカレーター乗り降り口等に既に設置されたカメラ映像のエッジAI処理で通行人数、通行方向の検知し、来場者数や館内滞在者数の見える化を実現。さらに、三菱地所のデータベースと連携することで、館内他取得情報とも結び付け、館内イベント・レイアウト・季節の変動による人流への影響を分析に使用。

『デジフロー』を導入した丸ビル*1



丸ビル内での人流検知の様子、3棟に渡り出入口を中心に合計25箇所以上で見える化



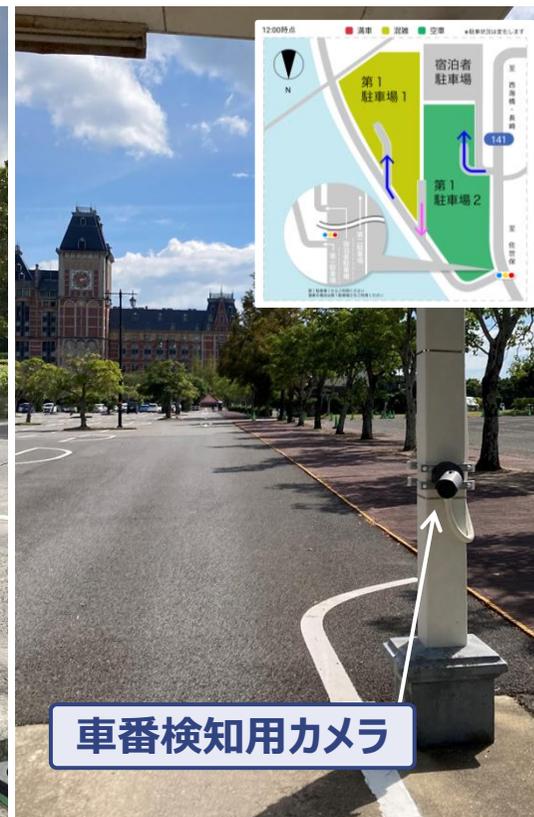
エッジAIカメラで来場者数、館内滞在社数、通行方向の見える化を実現

*1 ビル写真は三菱地所株式会社ご提供

ハウステンボス大型駐車場の見える化

『デジパーク』『デジスルー』を
導入したハウステンボス*1

ハウステンボス 第一駐車場の出入口に設置したエッジAIカメラ（合計4台設置）と
混雑状況を可視化した来場者向けの表示画面



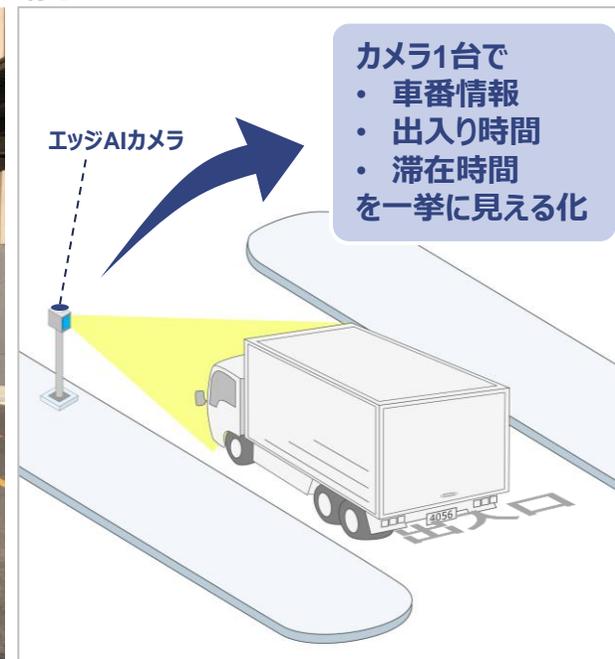
数台のカメラで大型駐車場の混雑状況見える化と車番検知を実現

*1 施設全体写真およびマップはハウステンボスご提供

三井不動産最先端物流施設へ車番検知『デジスルー』導入

👉 最先端物流施設の三井不動産ロジスティクスパーク(千葉県市川市) にナンバープレート解析の『デジスルー』を2022年7月1日より導入。出入口付近に設置したエッジAIカメラで、走行車両のナンバープレートの検知により、交通量の見える化や、車両属性の把握、滞在時間を解析。トラックの待ち時間解消など、施設全体の効率的な運用を支援。

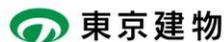
2022年7月に『デジスルー』導入の三井不動産ロジスティクスパーク(MFLP)市川塩浜IIとエッジAIカメラ設置の様子



エッジAIカメラによる物流トラックの見える化で物流施設の効率化に貢献

デジソリューション導入のお客様の声

東京建物様 SMARK伊勢崎 ご導入事例



古澤様の自己紹介をお願いします。



東京建物株式会社
新規事業開発部 事業開発グループ 課長
古澤 隆一さん

オープンイノベーションの担当として、現場のニーズを吸い上げ、適切なスタートアップを紹介する仕事をしていました。

デジパークの導入効果はねらい通りでしたか？



上：LEDサインネー
下：満空表示灯

ショッピングセンターでは、お客様ができるだけ施設に近い場所に駐車をされようとして駐車場で滞留してしまうことがあります。その結果、駐車場の交通量が余計に増えてしまったり、特定のエリアだけ混雑したりという課題が発生します。

デジパークを導入したことにより、来訪した車両がスムーズに空き車室に移動していただけるようになりました。満空灯とLEDサインネーを見て、どこが空いているのかが一目で分かるようになったところが大きいです。お客様が情報を能動的に探すのではなく、パッと見て受動的にわかるようになったとご好評いただいています。

デジパークによってストレスなくスムーズに駐車された上で、気持ちよく施設内での買い物が始められるというのは、巡り回って売上向上にも繋がっていくのではないかと考えています。

お客様の誘導だけでなく、駐車場の利用状況に関するデータも取得できていますが、その活用についてお考えのことはありますか？



現場で感覚的に理解されていたことも、これまではデータという裏付けがありませんでした。それが定量的に把握できるようになったことは重要だと思います。デジパークの管理者用ダッシュボードでは、あらかじめ定めた区画ごとに時間帯別の混雑度が分かります。これと施設内の状況を照らし合わせて分析し、何か対応できることはないか、といったことを今後検討していきます。



上：サマリ画面イメージ
下：レポート画面イメージ

例えば、イベントがあるときに通常の駐車場利用と異なる利用のされ方を示す傾向があった場合、誘導員の配置や警備の巡回ルートを変更して業務を効率化するという判断を、データをもとに関係者が納得した上で行えるようになるのではないかと考えています。

また、データをどう活用するかを事前に絞るのではなく、日々変化する施設の状況に応じて、駐車場がどのように利用されているかというデータを見返すことで、新しい気づきが生まれるといった循環ができていくのではないかと思います。

日々の駐車場オペレーションの中で利用され、顧客体験の向上やオペレーション改善に寄与

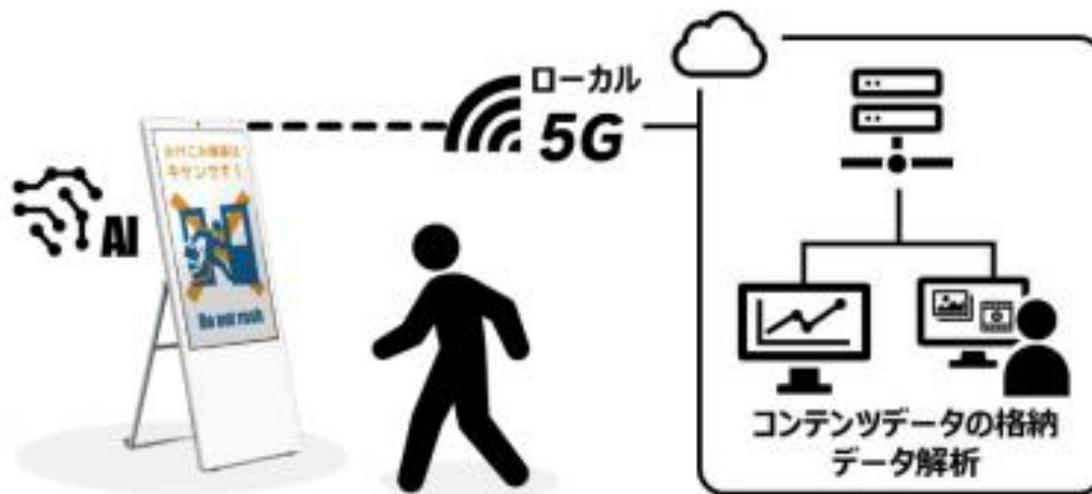
大江戸線都庁前駅 ローカル5Gを活用したAIサイネージ導入で公共施設のDX支援

【今回の取り組み】

- JTOWER社、NTT東日本社、FCNT社の3社と5Gを活用した、駅構内での新しいデジタル技術利用のユースケースの検証を2022年10月より開始
- 駅構内に当社AIサイネージ設置で、動画コンテンツの配信による駅利用者への情報発信と内蔵カメラによる駅利用者の視聴状況計測を実施
- 公共施設での機動的な情報発信支援で業務のDX化をサポート

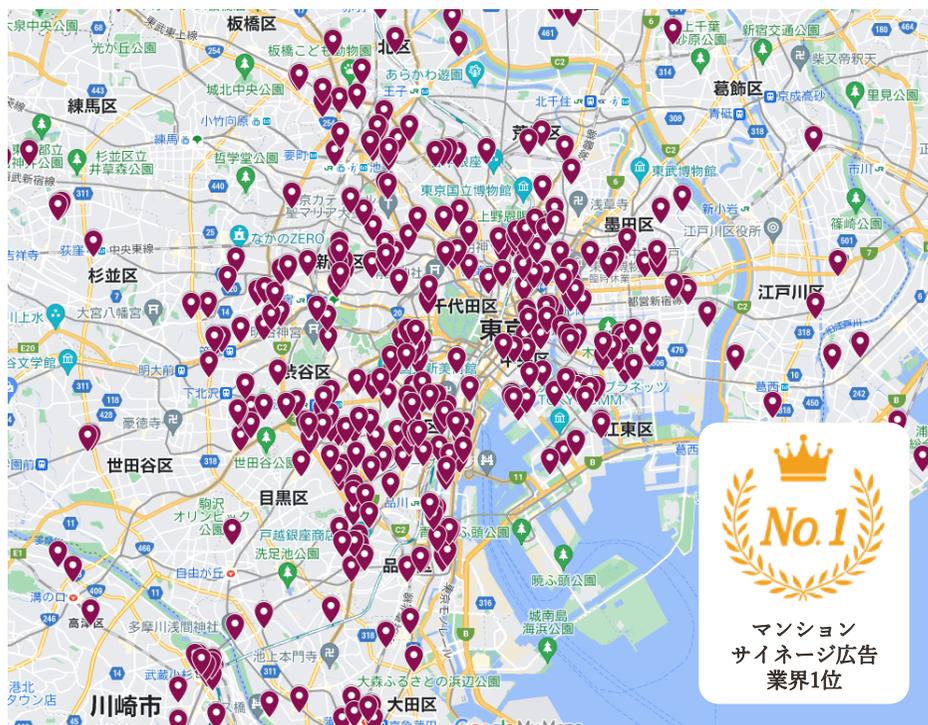
【今後の展開】

- 各社との協業を通じ、全国の鉄道関連施設への5Gを活用したソリューション提供を進める



フォーカスチャンネルメディアの概要

約19万人の首都圏富裕層にリーチ可能



- **視聴数（インプレッション）**
コロナ禍でも安定したリーチ数
- **視聴頻度**
生活動線にあり、居住者全員に
繰り返し訴求
(1枠あたり想定視認回数: 150万
回/月)
- **ターゲティング**
富裕層が多く居住するハイグ
レードマンションに集中的に訴求

👉 属性が特定されている、都心マンションの感度の高い居住者に対し、繰り返し安定的に訴求可能な差別化されたメディアを確立。首都圏を中心に既に約19万人へのリーチを実現で、マンションサイネージとして圧倒的なシェアを実現。

居住者のライフスタイルに寄り添うコンテンツを日々配信

富裕層のプライベート空間にて、ライフスタイルに応じたコンテンツ放映

このマンションに
お住まいの男性の方へ

ビジネスがうまくいく!?
朝10秒の顔習慣

顔の印象が変わる
10日間
始まる。 お肌の91%が
変わる

今なら**550円**で始められる!
≪ 詳しくは、QRまたは検索を! ≪

VARON マンション

VARON
MEN'S
SKIN CARE

ヴァロン様
(男性用スキンケア)

SMBC

ゴパー!?

いつでも
最大
5%
還元

貯まるお店が増えます。

Seicomart 7-11 ローソン FamilyMart
DOUTOR EXCELSIOR CAFE カッパ寿司 は

おトクに貯まる三井住友カード
詳しくはHPでチェック▶

Have a good Cashless. 三井住友カード

三井住友カード様
(クレジットカード)

nashu

the Healthy Life!

レンジで温めるだけで
本格的な食事が楽しめる!

ナッシュ様
(宅配専用ヘルシーフード)

独自に開発したZAMETスイング

500球打つより40分のマンツーマン

ZAMET

03-3584-1872 営業時間/9:00-22:00

ZAMET様
(ゴルフスタジオ)

エリア限定広告の配信



CMSシステム開発で都心を中心に地域密着のエリア限定広告配信開始、居住者へ地域情報を提供可能に

タクシーサイネージ「GROWTH」との連携発表

GROWTH

THE TOKYO TAXI VISION

- 国内最大級のタクシーサイネージメディア「THE TOKYO TAXI VISION GROWTH」（株式会社ニューステクノロジー運営）との連携開始（2022年10月20日発表）
- 居住空間から移動空間まで、都内富裕層の生活圏で一気通貫して情報届ける『エグゼクティブリーチプラン』を販売開始
- 「GROWTH」のオリジナル情報番組HEADLIGHTとのタイアップ広告も提供

フォーカスチャンネル メディアシートより

■ タクシーサイネージメディア GROWTH | 媒体特徴

東京23区
サイネージ設置台数

12,500 台

経営エリア
東京23区全域
(港区・中央区・千代田区
・新宿区・渋谷区・他)

月間リーチ人数

820 万人

都内タクシー利用者の
カバー率

約 45 %

東京23区内、12,500台のタクシーで移動する、月間820万人の乗客へ広く深く動画を届けます。

※ 詳細は別添付資料をご覧ください。



© 2022 Neural Marketing Inc.

■ パッケージプラン | エグゼクティブリーチプラン 概要

高級マンション在住のタクシーの利用頻度の高い、都内在住のエグゼクティブ層へオン・オフの場面で同時にアプローチが可能です。居住空間から移動空間までフリークエンシーを高く、情報を届けるため、認知効果も期待ができます。



外出時 移動中(外出) 移動中(帰宅) 帰宅時

© 2022 Neural Marketing Inc.

デジルクック：LEDサイネージの導入実績は全国1万箇所以上で国内トップ^o

全国10,000か所を超える、
国内トップの導入実績



LEDビジョン
国内販売1位



DigiLook

- **圧倒的な導入実績**
大企業・官公庁・商業施設・個人商店といった多様な業種への導入実績
- **圧倒的な安定稼働実績**
寒冷地域や高温多湿地域も含む全国での安定稼働実績
- **柔軟な契約形態**
リース契約やクレジット・キャッシュ一括買取などを柔軟に対応

 大企業・官公庁・商業施設・個人商店といった様々な業種にわたり、全国で圧倒的な導入実績を保有。当社グループ参画後は、大規模法人や大型施設への導入も加速で、遠隔でのコンテンツ配信やAI検知機能を付加した高機能商品の開発も推進中。

街空間にて、デジソリューションサービスが活用可能なマーケットは膨大に存在

国内の潜在的設置拠点数



公共団体などが主催する多くのセミナーやイベントに登壇

AI技術

- **RX Japan NexTech Week2022【秋】「スマートシティの今」に関する講演**
- **マクニカ 画像認識AIで切り拓く小売業界の可能性 画像認識AIの講演**
- **AIイノベーションAWARD2022「スマートシティで描く未来」に関する講演**
- **HONGO AI 2021 審査員**
- **JR東日本 モビリティ変革コンソーシアム**

街づくり

- **渋谷区立北谷公園神南マーケット 未来のシブヤパークを考えよう 登壇**
- **室蘭市DX推進フォーラム デジタルがもたらす便利で快適な生活「つながるスマートシティ」パネリスト**
- **新「道の駅むらやま」整備基本計画検討市民会議 アドバイザー**
- **地方創生カレッジ in 小樽 デジタル田園都市国家構想を軸に新たな北の商都「小樽」を考える**
- **全国うごき統計 共創アイデアコンテスト (ソフトバンク株式会社) 優秀賞受賞**

学術分野との連携

- **DCON2023 全国高等専門学校ディープラーニングコンテスト 本選技術審査員**
- **横浜 f カレッジ (ヨコハマエフカレッジ) 特別講義**
- **青山学院大学他 特別講義**

アパレル

- **経済産業省 第5回 繊維産業のサステナビリティに関する検討会**
- **日本ショッピングセンター協会 ビジネスミーティング**
- **織研新聞「ファッションDXDAYs2021」**

その他

- **AWSジャパン「IoT 技術者向けAWSセミナー」他 “IoT Coreを使ったサービスの作り方”**
- **NTTドコモ・ベンチャーズ スタートアップアカデミー**
- **WIRED STARTUP LOUNGE "The Art of Innovation -Mirror World"**

AIやスマートシティに関連する多くの官民の団体に加盟

スマートシティ関連

総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

デジタル海外展開プラットフォーム

OSAKA SMARTCITY PARTNERS FORUM

国土交通省

スマートシティ
官民連携
プラットフォーム

PLATEAU
by MLIT

TDPF
Tokyo Data Platform

鎌倉市スマートシティ官民研究会

大阪商工会議所
MaaS社会実装推進フォーラム

業界団体

経団連

一般社団法人
日本ディープラーニング協会

お役に立ちます！

大阪商工会議所

一般社団法人
日本ショッピングセンター協会

一般社団法人
全国道の駅連絡会

SENDAI BOSAI TECH

企業との連携

ONE SHIP
SoftBank Business Partner

SoftBank
5G Consortium

MONET CONSORTIUM

NVIDIA
NVIDIA METROPOLIS

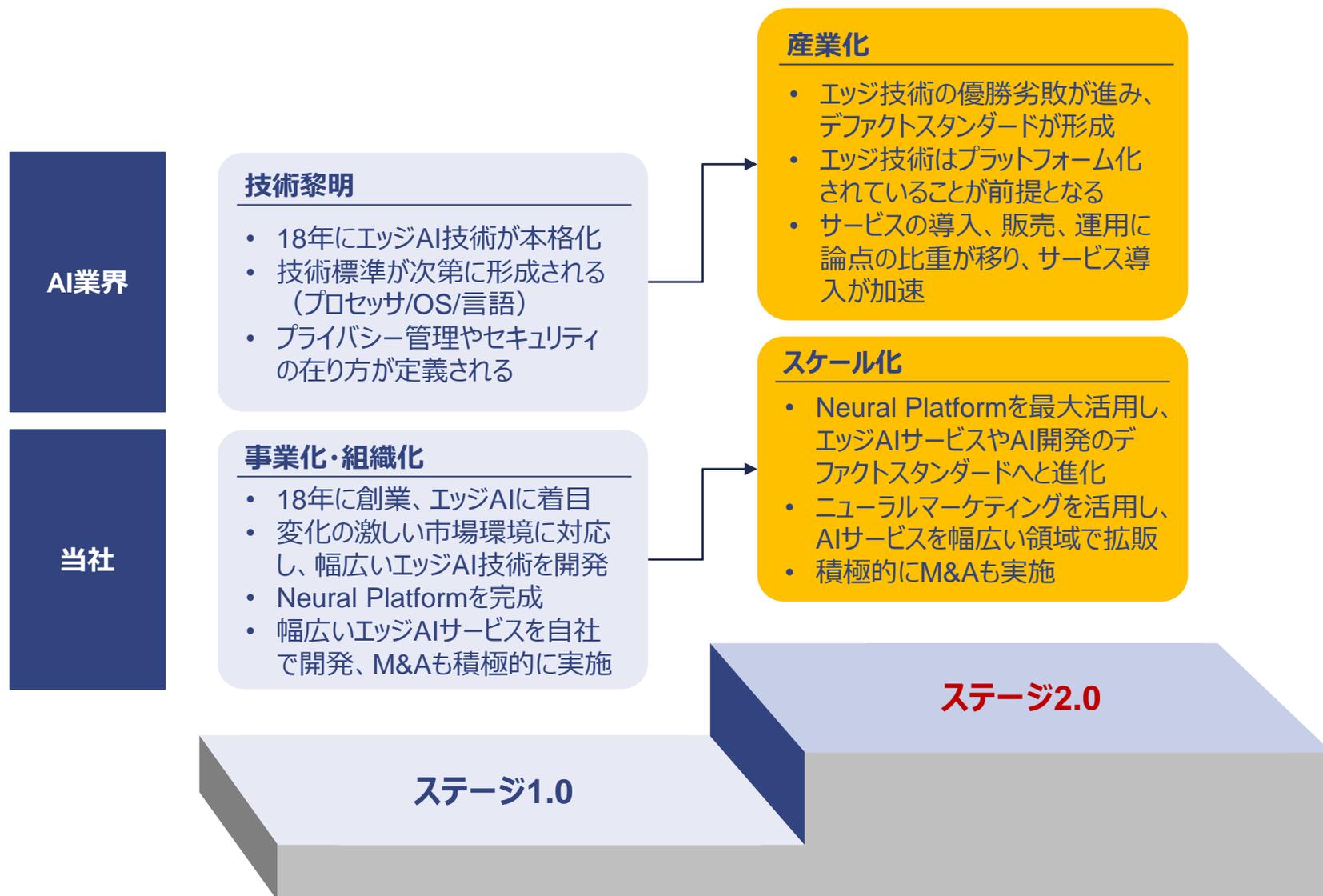
NTT PC COMMUNICATIONS
[Innovation LAB] NTTPCのAIコラボレーションプログラム

Innovation LAB

aws
Startup Ramp
Member

AWS Public Sector Startup Ramp

AI業界の産業化が進行、当社も次のステージへ



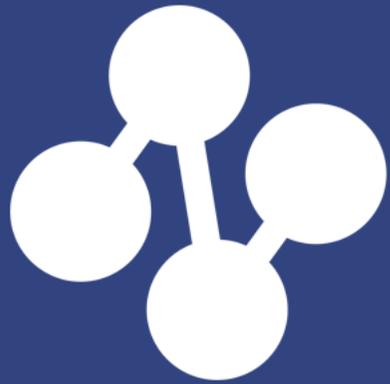
『世界を便利に 人々を幸せに』



免責事項

本資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合において、当社は、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新・改訂を行う義務を負うものではありません。また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。



Neural Pocket